

JAPANESE



NGURRUNGURRUDJBA

イエローウォータービラボン、カカドゥ



イエローウォータークルーズの所有物 — この冊子は船内に残るようご協力ください。

文化のおよび歴史的洞察

名前の由来: Ngurrungurrudjba は、イエローハウターのピニンジ語での名称です。この名前の起源は不明ですが、バッファローの活動や開花植物、タンニンで染まった水などの自然現象と関連しています。

地元の氏族: ムルンブル族の故郷であるこの場所は、狩猟や収集にとって重要で、重要なドリーミングサイトや物語が存在しています。

地理的文脈

ジムジムクリークの終わりに位置するイエローハウターは、サウスアリゲーター川の生態系にとって重要な役割を果たし、川の流れとの繋がりを通じて多様な生息地と種を支えています。

安全性と保存

野生動物に対する警戒: カカドゥには10,000匹以上のクロコダイルが生息しており、水辺での安全性は最優先事項です。訪問者は距離を保ち、安全指針に従い、自分自身と野生動物を守る必要があります。

文化的尊重: この地域の深い文化的重要性を認識し、訪問者は土地、物語、人々を尊重し、保護と文化遺産を守るよう奨励されています。

生物多様性

爬虫類: ビラボンは、132種の爬虫類の生息地であり、その中には強力なエストアリン・クロコダイルやさまざまな種類のヘビが含まれており、この地域の豊かな生物多様性を強調しています。

鳥類: イエローハウターには60種以上の水鳥が生息しており、鳥類観察に最適な場所です。ホワイトベリード・シーイーグルやさまざまな渡り鳥などの種を観察でき、この地域の生態学的な重要性を反映しています。



文化的重要性

イエローハウターは、重要な文化のおよび自然のランドマークであり、ピニンジ文化とカカドゥの自然美をユニークな形で垣間見ることができ、訪問者に深い感謝と理解を促進します。



訪問者の参加

ツアーや教育プログラムは、イエローハウターの生態学のおよび文化的な豊かさについて訪問者の理解を深め、持続可能な観光とこの地域の世界的な重要性への認識を促進することを目的としています。



河口または塩水クロコダイル

私たちは、地元の言語でそれらを「ギンガ」と呼びます！

最大の爬虫類

塩水クロコダイル、または「ソルティーズ」は、現存する最も大きな爬虫類で、カカドゥではオスがしばしば5メートル（16フィート）を超える長さになります。

冷血動物

外温性であるため、体温を調節するために外部の熱源に依存し、川岸で日光浴をしている姿がよく見られます。



領土意識

オスは非常に領土意識が強く、特に繁殖期（11月から4月）には、メスが巣を作り、40～60個の卵を産みます。

クロコダイルは2億年以上にわたり存在しており、地球上で最も古くから生き残っている動物の一つです！

トップの捕食者

- 頂点捕食者として、彼らは食物連鎖の頂点に位置しています。
- 孵化したてのクロコダイルや若いクロコダイルは、小さな魚を食べます。
- 大きなクロコダイルは、小さな獲物から大型哺乳類まで、手に入るものなら何でも食べます。
- 彼らは巧妙なハンターで、水中でじっと動かずに待ち、強力な一撃で獲物を待ち伏せします。

クロコダイルの肉はビニンジの人々の間で地元の珍味とされています。小さなクロコダイルは捕まえやすいため、好んで狩猟されます。もちろん、大きな爬虫類に挑む人は少ないです。しかし、クロコダイルの腸は長老たちのために取っておかれ、クロコダイルの脂肪が詰められ、焼かれて美味しいご馳走になります。

保護

1970年代、カカドゥの塩水クロコダイルは絶滅の危機に瀕していましたが、現在では保護されており、その結果、個体数は大きく回復しています。

イエローウォータービラボンに生息する固有種



塩水クロコダイル

最も大きく、最も原始的な爬虫類であるギンガは、肉のために狩猟されます。腸は長老たちのために取っておかれ、クロコダイルの脂肪で焼かれます。



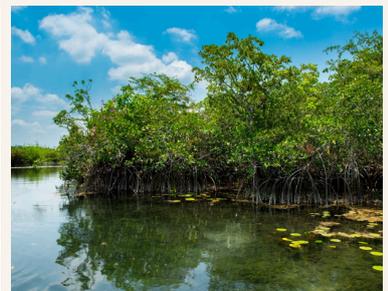
マグパイグース

バマルは湿地で繁栄します。粟で肥やされた後、乾燥したパンダヌスの果実を炭として使い、風味を付けて調理されます。



バラマンディ

ナマンコルはカカドゥの有名な魚で、釣り人のお気に入りです。伝統的に炭で焼かれ、雨季が去ると豊富に獲れます。



淡水 マングローブ

地元では「イッチー・ブッシュ」として知られ、低塩分の水域で繁茂します。重要な魚の保育場所として、ビラボンの生物多様性を豊かにします。



アズールキングフィッシャー

控えめな鳥で、鮮やかなアズールブルーの羽毛と明るいオレンジ色の胸を持ちます。小さな魚を求めて、クリークやピラポンを飛び回ります。



フォレストキングフィッシャー

眩しい青と白の羽毛、機敏な飛行、鋭い視力。森林の枝から昆虫や爬虫類を狩り、メロディアスな鳴き声を響かせます。



セイクリッドキングフィッシャー

鮮やかなアズールブルーと赤褐色の羽毛を持ち、セイクリッドキングフィッシャーはピラポンや水辺で繁殖します。



リトルキングフィッシャー

鮮やかな色合いと機敏な狩猟技術を誇るこの小さな鳥は、サイズは小さいものの、優れた釣りの技術を持つことを誇示します。



ブルーウィングド・クッカバラ

季節的な火災時に、火で追い出された昆虫を捕らえます。家族は最大15年間、同じ木の空洞に住み続けることがあります。



淡水クロコダイル

細長い吻（くちばし）で識別され、より有名な親戚である塩水クロコダイルと共存しています。



ファイルスネーク

ナワンダク、水生の蛇で、脂肪と卵が貴重な食料です。炭で調理され、水位が低い時に捕まえます。



コンプレストジャカナ

「ジーザス・バード」とも呼ばれ、長い足で水蓮の葉の上を歩きます。オスは卵を孵化させ、ヒナを脅威から守ります。



ブラックネック・ストーク

ジャカーナ、オーストラリア唯一のコウノトリ。黒と白の羽毛、虹色の首、大きな黒い嘴で簡単に識別できます。



アジャイルワラビー

ゴノルボロは甘い草や根の球根、緑のミルクレーやカカドゥプラムなどの落ちた果物を探します。



水蓮

アンデムの青い花びらは染料に使用されます。茎は生で食べられ、セロリのような爽やかなスナックです。



ホホワイトベリード・シーイーグル

マラウディ、カカドゥの2番目に大きい猛禽類。魚を見つける鋭い視力、非常に領土意識が強く、一生涯にわたり伴侶と過ごし、印象的な空中の舞を見せます。



グリーン・ピグミー・グース

名前とは裏腹に、彼らはガンよりもアヒルに近い関係にあります。通常はペアや小さな群れで見られ、熱帯に適應しています。



ラジャ・シェルダック

通常、ペアや小さな群れで見られ、水生植物、昆虫、小さな無脊椎動物を食べます。柔らかな笛のような鳴き声で知られています。



ブルームド・ウィスリング・ダック

笛のようなおしゃべりにちなんで名付けられ、ピンクの水かき、長い羽毛が特徴です。イエロー・ハウターでは最も多く見られる水鳥です。



ワンダリング・ウィスリング・ダック

黒い水かきと豊かな羽毛を持ちます。強い泳ぎ手で、水草を探して潜ることができます。このダックにちなんで名付けられた重要な文化的な場所があります。



大白鷺

長いくちばしを使って魚を捕えます。モンスーンの季節には、大きな巣作りのコロニーをマングローブの上に作ります。



ブルルガ

これらの優雅な巨人は、特徴的なトランペットのような鳴き声で空を満たします。最大1.25メートルの高さに立つことができます。



ウィスリング・カイト

鋭い視力を持ち、正確に小さな哺乳類、鳥類、爬虫類を見つけて捕らえます。



フライング・フォックス

この動物は「グルバン」と呼ばれています！グルバンは伝統的にグングデ（地面のオープン）で焼かれます。風味は強く、肉は油っぽくて豊かです。



ブラック・コカトゥー

赤尾の黒コカトゥーは、ユーカリの森で見られ、強力なくちばしで木の実を食べます。



チーキー・ヤム

マンキンジエックはその毒素で「チーキー」と呼ばれます。適切に調理すれば美味しい食材になりますが、やっぱり「チーキー」です！



オーストラリア・ダータ

これらの水鳥は水かきのある足、槍のようなくちばし、そして水に浸からない羽毛を持っており、深く潜ったり水中を速く泳ぐのに役立ちます。



ナンキーン・ナイト・ヘロン

夜行性で知られ、周囲に対して効果的なカモフラージュを提供する特徴的な色合いが特徴です。



ロータス・リリィ

これらの花はピラポンの表面に生命をもたらし、カエルから水鳥や昆虫までさまざまな種の生息地を提供します。



オーストラリア・イビス

長い首と特徴的な黒い頭、曲がった細いくちばしを持つ大きな鳥で、オーストラリアのさまざまな生息地でよく見られます。



クリムゾン・フィンチ

これらの珍しい鳥は、主に水辺のパンダヌスの木に生息し、洪水平野の草の中で見られることもあります。



バーカリング・オウル

大きく爆発的な鳴き声で知られています。



ピグノーズ・タートル

ワラジャンは主に植物、種、果物を食べます。その後、亀は炭火で調理され、ペーパーパークの葉と一緒に調理され、ユーカリの風味がつかみます。



リトル・コレラ

おかしな行動で知られるこれらの鳥は、互いに遊びながら、典型的に大きく、かすれた多音のファルセットを発します。



グレートビルド・ヘロン

ゆっくりとした飛行と引っ込めた首を持ち、浅い水域で魚を狩る際に長く鋭いくちばしを使用します。これはヘロンやビットンの特徴的な特徴です。



レインボー・ビーイーター

レインボー・ビーイーターは、ミツバチやスズメバチ、その他の飛ぶ昆虫を捕まえ、その鋭いくちばしと敏捷性を駆使して空中で捕まえます。



ロイヤル・スプーンビル

浅い水域で餌を探して歩いている姿がよく観察されます。独特のくちばしを使って水中を掃くようにして獲物を探します。



ペーパーパークの木

ペーパーパークの葉は、ピニンジによって伝統的に寝具、包帯、シェルターとして使用されていました。また、地面のオープンで調理する際に素晴らしい風味を提供します。



ウォーター・チェストナット

マグパイ・グースの主要な食物源であり、地元のピニンジにとってはおいしい甘いプッシュタッカーです。



ブラック・カイト

その空中での機敏さと鋭い視力が狩猟者としての特徴であり、特に湿季后、小さな動物を火事で追い出す時期に優れた狩りを見せます。



グロッシー・イビス

この魅力的な鳥は、虹色の羽毛が特徴で、暗い茶色に見えますが、太陽の下で緑、紫、銅色の光沢を放ちます。



アーチャー・フィッシュ

この固有種の魚は独特の狩猟方法を持っており、枝から垂れ下がった昆虫を正確な水しぶきで打ち落とします。



アーネム・バンブー

この巨大な草はさまざまな野生動物の生息地を提供し、公園の生態系のバランスを維持するために重要な役割を果たしています。



マスクド・ラブウィング

特徴的な黄色の顔のワットル、黒い冠、そして大きく耳障りな鳴き声を持ちます。領土を積極的に守り、しばしば地面に巣を作ります。



パンダヌス・アクアティクス

アンジュムはピラボンや小川の近くで成長します。幹は筏として、根は絵筆として使われ、編み物用のパンダヌスに近い種類です。



ホワイトネック・ヘロン

通常は単独で、優雅な白い首のヘロンは忍耐強く狩りをし、浅い水中を歩き、鋭いくちばしで獲物を捕えます。



パイド・ヘロン

青灰色と白の羽を持つこのヘロンは、魚、昆虫、カエル、甲殻類を狩ります。機敏なハンターで、鋭いくちばしを使って獲物を捕えます。



ブラック・フロンテッド・ドットレル

これらの小さな海岸鳥は太くて黒い顔のマスクと明るい赤い目のリングが特徴です。素早い動きで泥や浅い水で狩りをします。

外来種



フェラル・ピッグ

家畜化された豚の子孫で、非常に適応力が高い雑食性動物です。植物や土壌に大きなダメージを与え、地元の植物群に悪影響を及ぼします。



アジア水牛

アナバルは洪水原の生息地を乱しますが、侵略的な雑草「ヒメナクネ」草を食べるため、地元の生態系には有益です。



フェラル・ホース

これらの馬はヨーロッパの入植地から放たれたもので、アウトバックに適応しましたが、地元の植物相に悪影響を与えています。



サルビニア・モレストア

この急成長する浮遊水シダはカカドゥで大きな懸念材料であり、地元の植物が成長するのを妨げ、水質を低下させます。